

開発環境の構築

学習内容

パソコンに ARM 開発環境となる CCS と TivaWare をインストールします。

CCS と TivaWare は TI 社から無償で提供されています。インストール手順は、別冊の「開発環境構築手順 .pdf」をご参照ください。弊社サイトでも随時最新情報をご案内しております。



<http://www.adwin.com/product/AKE-1501.html>

「ダウンロード」欄の「開発環境」をクリックするとインストール手順が表示されますので、手順にそって CCS と TivaWare をインストールしてください。

キットで学ぶ! ARMチャレンジャー入門

製品情報 | オンラインショップ | **WEB講座** | 会社案内 | お問い合わせ

HOME > 製品情報 > キットで学ぶ! ARMチャレンジャー入門編

セット内容

4. コンパクトな設計により省スペースでの学習が可能

5. 弊社ホームページからサンプルソースのダウンロードが可能

商品仕様

| | |
|-----|--------------------------------|
| 商品名 | キットで学ぶ! シリーズNo.7 ARMチャレンジャー入門編 |
| 型番 | AKE-1501S |
| 著者 | キットで学ぶ教材研究委員会 |
| 出版社 | 株式会社アドウィン |

ラジオペンチ (推奨) 1

ダウンロード

ZIP サンプルソース

開発環境 **クリック**

正誤表など

第1版 正誤表 2017年10月改正

開発環境の構築

CCS とは

引用：日本 TI 社サイトより

CCS は、Code Composer Studio の略称で、TI のマイコンと組み込みプロセッサ・ポートフォリオをサポートする統合開発環境 (IDE) です。CCS は、組み込みアプリケーションの開発およびデバッグに必要な一連のツールで構成されています。最適化 C/C++ コンパイラ、ソース・コード・エディタ、プロジェクト・ビルド環境、デバッガ、プロファイラなど、多数の機能が含まれています。直感的な IDE には、アプリケーションの開発フローをステップごとに実行できる、単一のユーザー・インターフェイスが備わっています。使い慣れたツールとインターフェイスにより、ユーザーは従来より迅速に作業を開始できます。CCS は、Eclipse ソフトウェア・フレームワークの利点と、TI の先進的な組み込みデバッグ機能の利点を組み合わせ、組み込み分野のデベロッパーにとって豊富な機能を備えた魅力的な開発環境を実現します。

TivaWare とは

引用：日本 TI 社サイトより

TivaWare for C Series ソフトウェアは、Tiva C シリーズ・ベースのマイコン・アプリケーションの開発を簡素化し、開発期間を短縮するために設計された幅広いソフトウェア・ツールです。すべての TivaWare for C Series ソフトウェアには無償ライセンスが付属しており、ロイヤリティ・フリーで使用できるため、ユーザーはフル機能を備えた、メンテナンスの簡単なコードを作成および構築できます。TivaWare for C Series ソフトウェアはすべて C 言語で記述されているため、開発や実装を効率的かつ簡単に行うことができます。

TivaWare (C シリーズ用) ソフトウェア・スイートには、以下のものが含まれています。

- ・ロイヤリティ・フリー・ライブラリ (ペリフェラル, USB, グラフィックス, センサ)
- ・TM4C123x デバイス用のキット固有およびペリフェラル固有のサンプル・コード

TivaWare で設計および開発期間を短縮することができます。